

## 土地改良記念碑探訪

### 川内の長崎堤防と岩磐刻字「心」



川内の高江新田300ヘクタールは、藩営事業が幾度も繰り返された水田である。

長崎堤防の築造には、工事奉行が愛娘を人柱にして完成させたという口碑が残っており、また、その後の改修工事には、高江をはじめ15の郷から多数の人夫が動員されたことが碑文に残っている。

上の岩磐刻字には、堤防工事に苦心した工事奉行の祈願が込められている。

現在、維持管理は高江新田土地改良区が行い、昭和54年から平成元年まで県営湛水防除事業が実施され、排水機場が2ヶ所設置された。

- ◇ 参考文献:「鹿児島土地改良区」より抜粋
  - ◇ 発行:鹿児島県土地改良事業団体連合会
-